



【学校の教育目標】
自分で考えて行動する古井の子

「古井の子」の成長速報です!

～学校評価アンケート結果から考える①～

校長 渡辺英哉



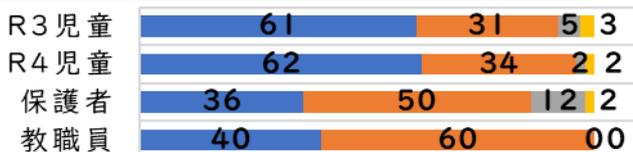
お忙しい中、アンケートへのご協力、ありがとうございました。約6割のご家庭から回答いただきました。本号では、全体の結果をお知らせします。

昨年度の子どもの回答を一番上にして、本年度の子ども→大人の順に棒グラフで表してあります(グラフ内の数字は%です)。

- そう思う
- どちらかと言えばそう思う
- どちらかと言えばそう思わない
- そう思わない



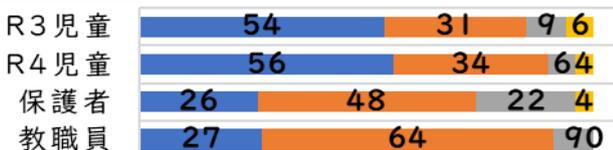
① 答が分からなかったり、うまくいかなかったりしても、友達や先生の力も借りながら、いろいろと試している。



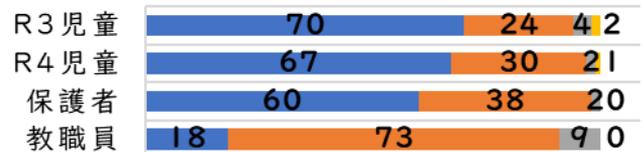
② 家でも自分でやり方や内容を考えて勉強できる。(家でも何をやるか自分でわかって勉強できる:低学年。)



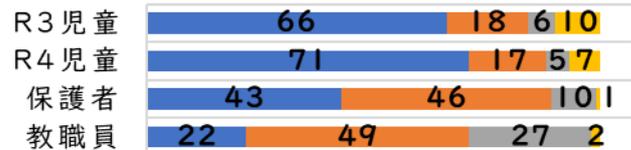
③ 自分で自分の学級や古井小をより良いところや、より楽しいところに変えられると思う。



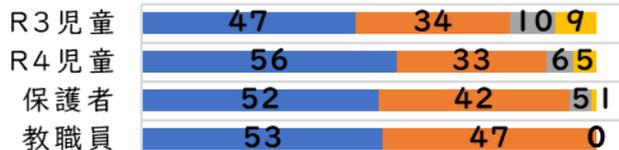
④ 自分や友達のために、健康で安全に生活できるように気を付けている。



⑤ 将来の夢や目標がある。



⑥ 自分にはよいところがある。



先日の学校運営協議会では、児童の集計結果を見ていた

きました。※詳細はHPをご覧ください→



「そう思う」「どちらかと言えばそう思う」の割合がとても高いことや、昨年度からの伸びをご覧になって、「古井の子」が「着実に育っている」という、うれしいお言葉もいただきました。また、大人(保護者・職員)が子どもを評価するのではなく、子どもを育てる立場から自身の在り方を振り返ることについてもたいへん評価していただきました。

さて、「古井の子」自身は、この結果を見て、どんなことを考えるのか。終業式で聞いてみたいと思います。(つづく)